

# 退教互会報

一般財団法人 岩手県退職教職員互助会

〒020-0022 盛岡市大通一丁目1-16岩手教育会館4階 ☎019(623)3300(代) ホームページ: <http://iwatetai.starfree.jp/>  
発行・編集責任者 川村 元



〈「第36回 先輩に贈る長寿を祝う会」より〉

## 表紙の写真

### 目次

ご加入の健康保険証が変わったら……………	2
地区会長・事務局長会議 地区活動交流会	
資金運用検討委員会……………	3
二戸教育会館・長い歴史に幕……………	4
公益文化事業／地区新住所のお知らせ……………	5
囲碁大会／陳情行動……………	6
お悔み欄……………	7
満100歳を迎えられた方々／療養費給付担当	
からお願い／事務局からのお願い／あとがき……	8

教育文化センターの事業を退教互胆沢地区会・江刺地区会が合同で開催しています。今年度は第36回、過去4年分の対象者132名中、17名の85歳から88歳の大先輩の方々です。

4年ぶりの開催となった祝う会には、4年分の該当者132名中17名、協力者45名、総参加者62名で開催されました。コロナ前は100名を超える参加者数でしたのでかなり縮小した祝う会となりました。しかし、参加者の澆漑とした振る舞いに驚かされました。

長寿世界一の姿が現実のものとなっていることを実感いたしました。戦争時代を耐え抜き、戦後の経済成長を支えてきた先輩の皆さんに感謝申し上げます。本当にご苦労様でした。

退教互胆沢地区会 会長 高橋俊一様より

## 健康保険証が変わったら……

毎年4月は退職、就職、任意継続期間満了などでご加入の健康保険証が変わる方が最も多い時期です。

ご加入の健康保険が変わった方は、必ず退教互へ「新しい保険証のコピー」の送付をお願いします。ご加入の健康保険証が変わると、医療機関等へ提出する「診療報酬請求書」の記入内容が変わりますので、健康保険証をご確認の上「保険等の負担区分 及び 記号番号・保険者番号」のご記入をお願いします。



ご加入の健康保険によって、退教互の給付の受け方、受診要領が異なります。

ご加入の健康保険が…

- 国民健康保険
- 全国健康保険協会  
管掌健康保険  
(協会けんぽ)
- 後期高齢者医療  
※岩手県内発行の保険証

自動給付

黄色の  
会員証交付

### 病院等での支払いは不要

一部負担金は退教互が会員の皆様に代わって病院等へお支払いします。

療養費控除額については後でお届けの口座から引き落としします。

※歯科医院では請求手数料として220円を窓口でお支払いする必要があります。

※上記の健康保険加入者であっても次に該当する場合は請求給付となります。

- ①岩手県外の保険証である場合
- ②岩手県外の医療機関で受診する場合

ご加入の健康保険が…

- 共済組合  
(公立学校・市町村)
- 組合管掌健康保険
- 船員保険
- 公的医療費受給者

請求給付

ピンク色の  
会員証交付

### 個人で窓口会計

一部負担金は個人で支払い。退教互へ請求して給付を受けます。

療養費控除額及び健康保険等から払い戻される医療費を差し引いた金額を給付します。

## 地区会長・事務局長会議【5月】開催 地区活動交流会【12月】開催



地区会長・事務局長会議



地区活動交流会

退教互の年間行事に沿って、各地区の代表の方々にご参集いただき、「地区会長・事務局長会議」が4年ぶりに昨年5月に開催され、12月には各地区の活動や状況報告、意見交換などを行う「地区活動交流会」が開催されました。

会議、交流会においては、さまざまな報告やご意見が出されましたが、その中でも特に各地区での現状課題として多い事項は以下の通りとなっております。

- ・地区事務局員の固定化、高齢化が進んでいる。
- ・地区活動への参加者の固定化、広がりが見られない。
- ・地区内の役員や班長を引き受けてくれる会員が見つからない。
- ・新会員（退職者）の活動への参加が少ない。再任用者が多く参加できない状況にある。



今後も各地区との連携を密に行い、このような諸問題を含め退教互が将来を見据えた持続可能な互助会として運営できるよう協議を重ねてまいります。

### 資金運用検討委員会開催

「資金運用検討委員会」を2023年12月21日に開催いたしました。

今年度の検討委員は、佐藤工岩教組委員長、村上智加子高教組委員長、高橋克典岩教組書記長、柳田陽一高教組書記長、高橋道明前専務理事、川村元専務理事、事務局から高橋、菊池の計8名で構成されております。

会議前半の学習では、みずほ証券(株)盛岡支店長 芝本様を講師に迎え「現在の金融情勢と今後の見通し」について講演いただき、後半では保有運用資産の状況説明、今年度購入及び償還・売却債券、受取利息・配当金の経過報告の後、2024年度の資金運用方針等を協議、確認いたしました。詳細につきましては、6月に開催する地区連絡会において報告する予定です。





## 二戸教育会館

## 長い歴史に幕

二戸教育会館は、国の景勝地に指定されている「県立自然公園馬仙峡」の中にあつました。その展望は素晴らしく、鳥越山・大崩崖・男神岩女神岩・馬淵川は、四季折々の美しさで訪れる方々を楽しませてくれました。

そんな風光明媚な景観の中にある二戸教育会館……地域に根ざした施設として多くの団体や市民の方々に利用されてきましたが、昨年11月に惜しまれながらも47年間の歴史に幕を下ろしました。(2023年11月閉館)

今回は「二戸教育会館のあゆみ」をご紹介します。

二戸教育会館は、1948年(S23)年に岩教組の支部の中で最初に建設されました。当初、二戸市の八幡下の旧二戸地区合同庁舎の近くにありました。

その後、3年の歳月をかけて1976年(S51)年9月に二代目の二戸教育会館が二戸市石切所に新築されました。

広いホールと複数の会議室があり、退教互活動、組合員活動はもちろんのこと、二戸地域の労働運動の拠点として、多くの仲間が集い、語り合う場となりました。また、当時の二戸地域としては、貴重な施設となり、地区のイベントや検診、結婚式など地域の方々にも大いに利用されました。建設された当時は、安代町の中学生も宿泊することもあり、独唱大会や生徒議会などの教育文化活動の会場となり参加した多くの生徒の思い出の場となりました。

さらには、1977(S52)年10月から岩手労働金庫の出張所が3階に開設され、1985年(S60)年3月まで、二戸教育会館3階が「労金」として利用されていました。

これまで、二戸の冬の厳しさもあってか外壁などの痛みも早くその都度補修を行い、また、その時代に必要な使い方ができるようにと内装なども数回の改修を加えながら、47年間、二戸の教育文化活動、労働運動の中心として、その役割を果たすとともに、地域の方々からも親しまれてきた二戸教育会館でした。



二戸教育会館外観



【お別れ会～二戸教育会館あゆみより～】

# 2023年度 公益文化事業

公益文化事業は、岩手教育会館、岩手県教職員互助会、岩手県高校教育会館との共催により、9月に「いしがきミュージックフェスティバル」、11月に「コーラスネットワークいわて コンサート・岩手教育芸術祭美術展」12月には「三橋美穂氏（快眠セラピスト）講演会」を開催し、沢山の方々にご来場いただきました。



岩手教育芸術祭美術展



## 第52回岩手教育芸術祭美術展入賞者（敬称略）

	絵画	書道	写真
芸術祭賞	溝口 昭彦（盛岡）	横田 朗子（一戸高）	蜂谷 福夫（奥州）
優秀賞	橋場 恒弘（矢巾）	藤岡 宏章（盛岡教事）	北井崎 昇（盛岡）
	谷藤真由美（花巻）		
奨励賞	高橋 邦法（紫波）	三浦 真琴（盛岡一高）	河東田康昭（奥州）
	伊藤真理子（盛岡）	吉田 充（安代小）	山崎 三枝（盛岡）
	伊藤 勇（奥州）	上野 光久（軽米高）	黒田 隆治（盛岡）
	平山由紀子（盛岡）	滝川小百合（花巻北高）	達下 才子（奥州）
	新藤 彰一（滝沢）	石村 廣志（盛岡）	浅川 義廣（奥州）

## 地区事務局移転にともなう新住所のお知らせ

- ◎東磐井地区 〒029-0803  
一関千厩町千厩字町196-1 ☎0191-52-2175
- ◎二戸地区 〒028-6103  
二戸市石切所荷渡6-3  
二戸地区合同庁舎2階 岩教組県北支部内  
☎0195-23-3306





# 全国教職員囲碁大会 岩手県予選 / 全国大会



岩手県予選対局風景

岩手県予選は2023年11月8日に岩手教育会館で開催されました。各地区から選抜及び推薦者36名（名人戦4人・段位戦25人・級位戦7人）の参加によって白熱した戦いが繰り広げられ、以下の方々が入賞されました。

その結果2024年1月6日に日本棋院で開催された全国大会には各部門の優勝者3名が出場され、残念ながら入賞者はありませんでしたが、県代表としてご健闘されました。

◎岩手県予選入賞者（敬称略）

	名人戦の部	段位戦の部	級位戦の部
優勝	藤野 薫 六段（盛岡）	金森 嘉人 四段（和賀）	晴山 紘 1級（気仙）
準優勝	皆川 修 六段（東磐井）	川端 信作 五段（宮古）	軽石十三子 3級（和賀）
第3位	*****	古山 正明 三段（盛岡）	千葉 文好 1級（盛岡）
◇	*****	山崎 恵一 五段（釜石）	*****



## 2023年度陳情行動

今年度も、現職退職会員の皆様に「全ての世代が安心して暮らせる持続可能な社会保障制度の確立と教職員が教育に専念できる環境整備を求める陳情」の署名活動にお取り組みいただきました。その結果、署名簿の回収数は2,437枚（回収率19.26%）で、署名者数は15,334人（全国集計では381,337名）となりました。

岩手退教互の署名者数は、41団体が取組まれた全国の教職員互助団体の中でも、8番目に多い署名者数となっております。

この署名簿を携え、昨年11月26日に全国の教職員互助団体からの陳情団と共に、政府・政党・関係国会議員への陳情を行いました。

岩手退教互からは、上森一男評議員、盛岡地区高野泉事務局長、岩手地区山本顯事務局長、事務局から高橋、青山の5名が参加し、岩手県選出の国会議員への陳情も行ってきました。

陳情署名活動にお取り組みくださいました会員の皆様、ご協力ありがとうございました。



署名簿を手渡す高野事務局長



陳情署名簿

■おくりやみ申し上げます<敬称略>

会報98号掲載以降の方々です。退教互から香奠を給付し、ご冥福をお祈り致しました。

Table with columns for region (盛岡地区, 稗貫地区, 東磐井地区, etc.), date, and age. Lists names and their corresponding dates and ages across various regions.

第98号掲載以降、次の方々も100歳のお誕生日を迎えられましたので、ご紹介いたします。

**寿**  
**満100歳!!**  
**おめでとう**  
**ございます。**

引屋敷 イワさん  
(盛岡地区)

大正12年11月18日生  
昭和56年3月  
盛岡聾学校退職

「現在は施設に入居中」とのご連絡をご家族の方からいただいております。

横田 ともさん  
(岩手地区)

大正12年12月3日生  
昭和59年3月  
宮古水産高校退職

「家族に見守られながら、楽しく元気に過ごしています」との近況をご家族の方からいただいております。

### 療養費給付担当よりお願い（窓口で会計をされている方）

医療機関の発行する領収書に「未収金」、「前回未収金」、「前回請求額」等の名称で、当日以外の診療分の支払いがある場合は、診療月日と保険点数を医療機関にて記載していただくようお願いします。

記載の有無により、給付額が異なる場合がございます。



・診療月日・保険点数の記載が必要

### ～事務局からのお願い～

**住所・電話番号の変更は  
ありませんか？**

お届けいただいている住所に現在住まわれていない方や電話が繋がらない方が年々増えており、退教互からの送付書類やお問い合わせが出来ずに大変困っております。（会報や医療費に関する証明書などをお送りした際に宛所不明で戻ってきてしまいます）

住所・電話番号が変更になった際や、施設に入居された際には必ず退教互へご連絡をお願いします。

事務局への  
お問い合わせの際は…



あらかじめ、**会員証番号**をご確認のうえ、お話いただければ、スムーズに対応できますので、ご協力をお願いします。

### あとがき

元日に発災した能登半島地震において、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々へ心よりご冥福をお祈り申し上げます。この地震で東日本大震災の時を思い出した方が多かったのではないのでしょうか。毎年のように全国各地で災害が起きています。お互いに助け合う気持ちの必要性をあらためて思うとともに、一日も早い復旧・復興を願うばかりです。㊦